定時制通信制陸上競技専門部

委員長　　福田　智幸

京都府立清明高等学校

《総括》

今年度はすべての大会で通常に近い形で開催することができました。特に冬のクロスカントリー大会は３年ぶりの開催となりました。これらのことは、偏に通常の大会運営に加えて、新型コロナウイルス感染症対策に御尽力いただいた競技役員や、顧問の先生方、京都陸上競技協会の方々のおかげであると考えております。重ねて御礼を申し上げます。

さて、定時制通信制陸上競技専門部として予定されていた各行事は、すべて転校等にも恵まれ無事に終了することができました。各行事でお世話になった京都陸協の審判の方々や、各校顧問の先生方、また OB・OG の皆様に御協力・御支援いただいたことに、改めて御礼申し上げます。

定時制通信制の加入部員減少による選手の減少は記録を見る限り、20 年ほど前から続いています。京都府のみの課題ではありませんが、参加校の減少と併せて、この状況が続くと大会運営にも影響が出てくるのも時間の問題と考えられます。今後は、一層の持続的な選手獲得が急務となります。

そのような状況ですが、一昨年度、昨年度のコロナ禍により大会等を自粛しているなかでも地道に練習を重ね、選手たちは着実に力を付けていました。男子の岡島永和くん（清明）は春季大会（丹波自然運動公園）で大会新の記録を出し、６校 18 名（男子 15 名、女子３名）が出場した全国大会（駒沢オリンピック公園）でも男子 100m で８位入賞しました。

大阪府で開催された秋の近畿大会（金岡公園）では１・２年生の選手の活躍が目立ちました。男子では森本優也くん（清明）が 800m で２位入賞となり、４×400mR でも倉阪くん・小河くん・神谷くん・森本くん（清明）が２位入賞となりました。女子では中川真奈花さん（京都奏和）が 200m 優勝、100m３位入賞となり、山下温実さん（清明）が 800m ３位入賞しました。これらの活躍もあり、清明高校が男子総合３位入賞、京都奏和高校が女子総合６位入賞となりました。

１月のクロスカントリー大会は先述どおり３年ぶりの開催となりました。男子９名、女子１名の計 10 名とコロナ禍前を変わらない参加人数であったものの、定時制通信制陸上競技らしくアットホームな雰囲気の中の大会となりました。

今年度は７校の参加校となりましたが、今後も定時制高校の閉校が決まっているため、加盟校・参加校の減少は避けられません。陸上競技専門部としてのあり方についても模索していく必要があるかと思います。

《大会成績》

1　第 23 回京都府高等学校定時制通信制陸上競技春季大会
期　日：令和４年５月７日（土）
会　場：京都府立丹波自然運動公園陸上競技場

（男子の部）　　（手動計時）

・100m	岡島　永和（清　明）	11”3（大会新）
・200m	岡島　永和（清　明）	24”1
・400m	北　隼也（京都奏和）	65”0
・800m	森本　優也（清　明）	2’20”2
・1500m	神谷　友翔（清　明）	5’03”5
・5000m	川勝　直哉（北桑田）	20’04”2
・走幅跳	橋本　涼平（北桑田）	4m29
・砲丸投	都築　輝流（北桑田）	5m58
・円盤投	野林　和希（北桑田）	23m18

2　第 62 回京都府高等学校定時制通信制陸上競技選手権大会
期　日：令和４年６月４日（土）
会　場：京都府立山城総合運動公園陸上競技場

〔１位のみ〕
（男子の部）

・100m	岡島　永和（清　明）	11”41
・200m	岡島　永和（清　明）	23”95
・400m	森本　優也（清　明）	57”12
・800m	森本　優也（清　明）	2’16”15
・1500m	神谷　友翔（清　明）	4’51”48
・5000m	川勝　直哉（北桑田）	19’58”69
・走幅跳	戸田　創太（清　明）	5m25
・砲丸投	都築　輝流（北桑田）	5m67
・円盤投	都築　輝流（北桑田）	21m48

（女子の部）

・100m	中川　真奈花（京都奏和）	15”87
・200m	中川　真奈花（京都奏和）	33”63
・800m	髙山　桃子（清　新）	3’16”82
・砲丸投	岩切　夢芽（清　明）	6m97

3　全国高等学校定時制通信制体育大会
第 57 回陸上競技大会
期　日：令和４年７月 31 日（日）～８月３日（水）
会　場：駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場

〔入賞者のみ〕

・８位	100m	岡島　永和（清　明）	11”60

4　第 74 回京都府高等学校定時制通信制総合体育大会陸上競技の部
期　日：令和４年９月 18 日（日）
会　場：京都府立丹波自然運動公園陸上競技場

〔１位のみ〕
（男子の部）

・100m	今西　駿介（伏見工）	12”14
・200m	髙木　佑磨（朱雀定）	24”97

・400m　倉阪　慧　（清　明）　1’03”22
・800m　森本　優也（清　明）　2’20”02
・1500m　松宮　翔空（清　新）　4’41”17
・5000m　川勝　直哉（北桑田）　20’39”27
・4×400mR　倉阪・神谷・浜野・森本（清　明）
4’19”84
・走幅跳　戸田　創太（清　明）　4m99
・砲丸投　都築　輝流（北桑田）　6m25
・円盤投　都築　輝流（北桑田）　21m67

（女子の部）
・100m　中川　真奈花（京都奏和）　15”48
・200m　中川　真奈花（京都奏和）　32”15
・400m　山下　温実（清　明）　1’26”37
・800m　髙山　桃子（清　新）　3’16”73
・砲丸投　岩切　夢芽（清　明）　7m03
・円盤投　古川　仁菜（京都奏和）　12m41

5　第 57 回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会
陸上競技の部
期　日：令和４年 11 月６日（日）
会　場：堺市金岡公園陸上競技場

〔入賞者のみ〕
（男子の部）
・２位　800m　森本　優也（清　明）　2’14”24
・２位　4×400mR　倉阪・小河・神谷・森本（清　明）
4’02”28
（女子の部）
・優勝　200m　中川　真奈花（京都奏和）31”11
・３位　100m　中川　真奈花（京都奏和）14”67
・３位　400m　山下　温実（清　明）　1’23”67

（学校対抗）
・３位　男子総合　清　明
・６位　女子総合　京都奏和

6　第 29 回京都府高等学校定時制通信制
クロスカントリー大会
期　日：令和５年１月 21 日（土）
会　場：宝が池周回コース

〔上位３位まで〕
（男子の部）
個人　１位　浜野　慶寛（清　明）　18’07”
２位　森本　優也（清　明）　20’04”
３位　小河　瞭太（清　明）　20’45”
団体　１位　清明高校　（浜野・森本・小河）
58’56”
２位　北桑田高校美山分校（前田・稲浪・米田）
67’
（女子の部）
個人　１位　中川真奈花（京都奏和）　16’47”
団体　該当校無し

《その他の活動》
強化練習会
〔園部 B&G 海洋センターグラウンド〕
・７月 23 日（土）13:00～16:00
・７月 29 日（金）13:00～16:00
〈全国大会結団式〉
〔鳥羽高校〕
・７月 25 日（月）18:00～20:00

定時制通信制卓球専門部

委員長　　棚木　恒寿

京都府立清明高等学校

《総括》

本年度も選手権大会、全国大会府予選会、全国定通制卓球大会、府総合体育大会、近畿大会府予選会、近畿大会，府新人大会を無事終えることができました。各大会の実施や運営に御尽力いただいた各校顧問の先生方をはじめ、関係方面の方々の御支援と御協力に感謝申し上げます。

全国大会では、コロナ渦で練習がままならない中、各校各選手の努力により参加することができました。各選手実力を出し切り、選手同士卓球を通した交流を深めるような場面が見られました。近畿大会でもはつらつとしたプレーが見られ、これからの活躍が期待されます。

部員の減少傾向が続いていますが、来年度も試合や強化練習会等の取り組みを通して、実力向上と卓球を通した生徒同士の交流を図りたいと考えております。

《大会成績》

1 第 42 回京都府高等学校定時制通信制卓球選手権大会兼第 55 回全国高等学校定時制通信制卓球大会市内予選

日　時　2022（Ｒ４）年５月 29 日（日）
会　場　京都府立鳥羽高等学校　講堂

●男子団体　優勝　京都奏和高校
　　２位　清明高校
●女子団体　優勝　京都奏和高校
＊団体第４位までは府下大会に出場
●男子個人　優勝　山本詩己　（清明）
　　２位　北尾遥希　（京都奏和）
　　３位　今村昌人　（朱雀通）
　　４位　宮下瑞輝　（清明）
　　５位　小林大倭　（京都奏和）
　　６位　石井風多　（清明）
　　７位　田原陽紀　（清明）
　　８位　川端駿介　（清明）
●女子個人　優勝　今井優良　（朱雀定）
　　２位　畑桜真桜　（京都奏和）
　　３位　山田一姫　（朱雀通）
　　４位　山下桃花　（京都奏和）
＊個人第８位までは府下大会に出場

2 第 55 回全国高等学校定時制通信制卓球大会京都府予選会

日　時　2022（Ｒ４）年６月４日（土）
会　場　京都府立綾部高等学校　第二体育館

●男子団体　優勝　京都奏和高校
　　２位　清明高校
　　３位　清新高校
●女子団体　優勝　清新高校
　　２位　京都奏和高校
＊団体第１位は全国大会に出場
●男子個人　優勝　山本詩己　（清明）
　　２位　北尾遥希　（京都奏和）
　　３位　小栗優弥　（清新）
　　４位　井上真ノ助（宮津高校伊根分校）
●女子個人　優勝　畑佐真桜　（京都奏和）
　　２位　平田みこと（清新）
　　３位　吉岡優芽　（清新）
　　４位　今井優良　（朱雀定）
＊個人第４位までは全国大会に出場

3　第 55 回全国高等学校定時制通信制卓球大会

日　時　2022（Ｒ４）年７月 26 日（火）～ 28 日（木）
会　場　駒沢オリンピック公園体育館

●男子団体　京都奏和高校　棄権
●女子団体　清新高校　　２回戦敗退
●男子個人　山本詩己　（清明）　２回戦敗退
　　北尾遥希　（京都奏和）　棄権
　　小栗優弥　（清新）　３回戦敗退
　　井上真ノ助（宮津伊根分校）３回戦敗退
●女子個人　畑佐真桜　（京都奏和）　棄権
　　平田みこと（清新）　２回戦敗退
　　吉岡優芽　（清新）　１回戦敗退
　　今井優良　（朱雀定）　１回戦敗退

4　第 75 回京都府高等学校定時制通信制総合体育大会（卓球の部）兼第 58 回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会（卓球の部）市内予選

日　時　2022（Ｒ４）年９月 17 日（土）
会　場　京都府立鳥羽高等学校　講堂

●男子団体　優勝　清明
　　２位　京都奏和
●女子団体　出場校なし
＊団体４位までは府下大会に出場
●男子個人　優勝　北尾遥希　（京都奏和）
　　２位　山本詩己　（清明）
　　３位　宮下瑞輝　（清明）
　　４位　小林大倭　（京都奏和）
　　５位　岡本紘直　（京都奏和）
　　６位　前田瑞葵　（朱雀通）
　　７位　田原陽紀　（清明）
　　８位　伊藤海里　（鳥羽）
●女子個人　優勝　畑佐真桜　（京都奏和）
　　２位　今井優良　（朱雀定）
　　３位　岡あおい　（京都奏和）
＊個人第８位までは府下大会に出場

5　第58回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会（卓球の部）府予選会
　日　時　2022（Ｒ４）年９月25日（日）
　会　場　京都府立鳥羽高等学校　講堂
●男子団体　優勝　清新高校
　　２位　清明高校
　　３位　京都奏和高校
●女子団体　出場校なし
＊団体第２位までは近畿大会に出場
●男子個人　優勝　小栗優弥　（清新）
　　２位　北尾遥希　（京都奏和）
　　３位　山本詩己　（清明）
　　３位　宮下瑞輝　（清明）
●女子個人　優勝　吉岡優芽　（清新）
　　２位　畑佐真桜　（京都奏和）
　　３位　平田みこと（清新）
　　４位　今井優良　（朱雀定）
＊個人第２位までは近畿大会に出場

6　第58回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会（卓球の部）
　日　時　2022（Ｒ４）年11月６日（日）
　会　場　　堺市初芝体育館
●男子団体　清新高校　　２回戦敗退
　　清明高校　　２回戦敗退
●女子団体　京都選抜　　２回戦敗退
●男子個人　小栗優弥（清新）　１回戦敗退
　　北尾遥希（京都奏和）１回戦敗退
●女子個人　吉岡優芽（清新）　２回戦敗退
　　平田みこと（清新）　２回戦敗退

7　京都府高等学校定時制通信制卓球新人大会
　日　時　2023（Ｒ５）年２月４日（土）
　会　場　京都府立鳥羽高等学校　講堂
●男子団体　優勝　京都奏和
　　２位　朱雀（定）
●女子団体　出場校なし
●男子個人　優勝　山本詩己　（清明）
　　２位　北尾遥希　（京都奏和）
　　３位　宮下瑞輝　（清明）
　　４位　伊藤恭吾　（綾部）
●女子個人　優勝　畑佐あおい（京都奏和）
　　２位　今井優良　（朱雀定）
　　３位　岡あおい　（京都奏和）

《その他の活動》
　全国大会前に、出場選手の技術向上と選手間の交流を図る目的で強化練習会を実施しました。全国大会出場選手のみならず、広く定通制卓球部員の参加を得ることが出来ました。外部講師に指導を依頼し、個々の生徒に応じた専門的技術を分かりやすく指導して頂きました。専門技術を指導できる顧問が少ない中、生徒には良い刺激になったようです。

定通制ソフトテニス 専門部

委員長　　羽　賀　　勝

京都市立伏見工業高等学校

《総括》

本年度の事業は新型コロナウィルスに留意しながらも、春季・府下・総体・秋季大会を無事運営することができました。無観客での実施ではありましたが、試合ができるありがたさを選手共々痛感しました。これも、各大会等の実施・運営にご尽力頂いた各校顧問の先生方の御支援と、御協力のおかげと感謝申し上げます。

本年度の全国大会では団体は惨敗でしたが、個人では男子1ペアがベスト8入賞を果たしました。また近畿大会においても、フレッシュな顔ぶれながらも男子2チームが決勝トーナメントに進み、女子2チームが3位となりました。

各校ともに部員の確保や仕事との両立、心身のバランス調整など課題はありますが、来年度はシード権を奪取して、試合や練習で交流をはかりながら、チーム京都として団体戦入賞を目指して行きます。来年度もより活発な専門部活動になるよう頑張りたいと思います。

《大会成績》

京都府高等学校定時制通信制ソフトテニス選手権市内大会

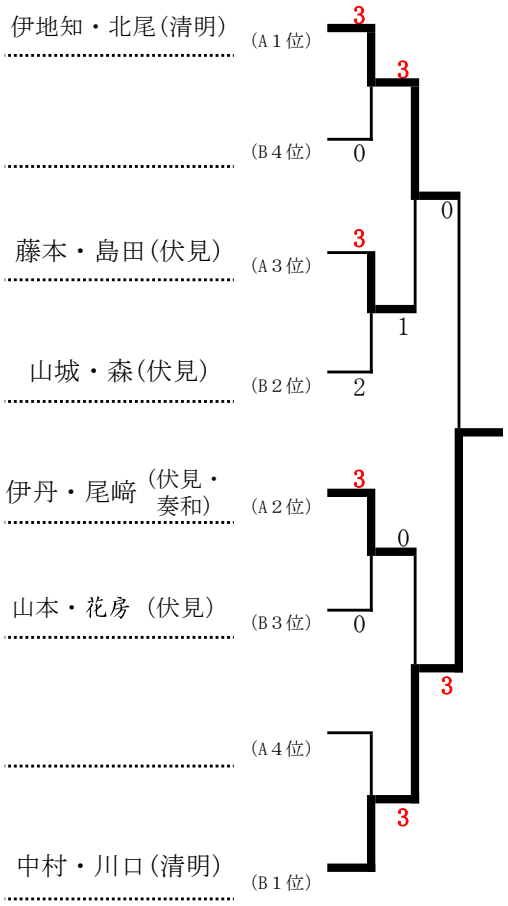
1.　日　時　　令和4(2022)年　5月15日(日)
2.　場　所　　伏見工業高校テニスコート
3.　試合結果

【男子予選リーグ戦】

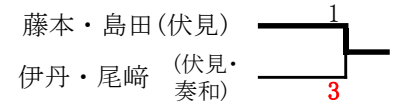
A		1	2	3	勝	負	順位
1	伊地知・北尾　(清明)		③-0	③-0	2	0	1
2	尾﨑・伊丹　(伏見・奏和)	0-③		③-2	1	1	2
3	藤本・島田　(伏見)	0-③	2-③		0	2	3

B		1	2	3	勝	負	順位
1	中村・川口　(清明)		③-0	③-0	2	0	1
2	山城・森　(清新)	0-③		③-0	1	1	2
3	山本・花房　(伏見)	0-③	0-③		0	2	3

【男子トーナメント戦】５ゲームマッチ



＊　3位決定戦



【　男子順位　】

第1位　　中村・川口(清明)
第2位　　伊地知・北尾(清明)
第3位　　伊丹・尾﨑(奏和・伏見)
第4位　　藤本・島田(伏見)

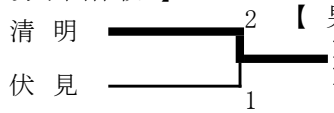
【女子リーグ】５ゲームマッチ

		1	2	3	勝	負	順位
1	渡辺・田鍋　(清明)		1-③	③-0	1	1	2
2	坂根・南　(清明)	③-1		③-1	2	0	1
3	鈴木・細田　(清新・奏和)	0-③	1-③		0	2	3

【　女子順位　】

第1位　　坂根・南(清明)
第2位　　渡辺・田鍋(清明)
第3位　　鈴木・細田(清明・奏和)

【　男子団体戦　】



【　男子団体戦順位　】

第1位　清明
第2位　伏見工業

京都府高等学校定時制通信制ソフトテニス選手権府下大会　兼　第55回全国高等学校定時制通信制課程体育大会予選

1.　日　時　　令和4(2022)年6月5日(日)
2.　場　所　　伏見工業高校テニスコート
3.　試合結果

【男子予選リーグ戦】ファイナルゲームマッチ

A		1	2	3	勝	負	順位
1	中村・川口　(清明)		⑦-5	－	2	0	1
2	伊丹・岡﨑　(奏和)	5-⑦		－	1	1	2
3	~~安久・金田　(清新)~~	－	－				3

B		1	2	3	勝	負	順位
1	渡利・千原　(清新)		－	4-⑦	1	1	2
2	澤渡・~~板倉~~　(奏和)	－		－	0	2	3
3	山城・森　(伏見)	⑦-4	－		2	0	1

C		1	2	3	勝	負	順位
1	藤本・尾﨑　(伏見)		⑦-4	⑦-4	2	0	1
2	吉本・位田　(清明)	4-⑦		6-⑧	0	2	3
3	島田・岡本　(伏見)	4-⑦	⑧-6		1	1	2

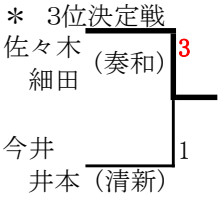
D		1	2	3	勝	負	順位
1	伊地知・北尾　(清明)		⑦-2	⑧-6	2	0	1
2	山本・花房　(伏見)	2-⑦		2-⑦	0	2	3
3	藤田・土肥　(清新)	6-⑧	⑦-2		1	1	2

【女子リーグ】５ゲームマッチ

		1	2	3	勝	負	順位
1	渡辺・小泉　(清明)		③-0	③-1	2	0	1
2	田鍋・鈴木　(清明)	0-③		0-③	0	2	3
3	佐々木・細田　(奏和)	1-③	③-0		1	1	2

		1	2	3	勝	負	順位
1	今井・井本　(清新)		1-③	－	0	1	2
2	坂根・南　(清明)	③-1			1	0	1
3							

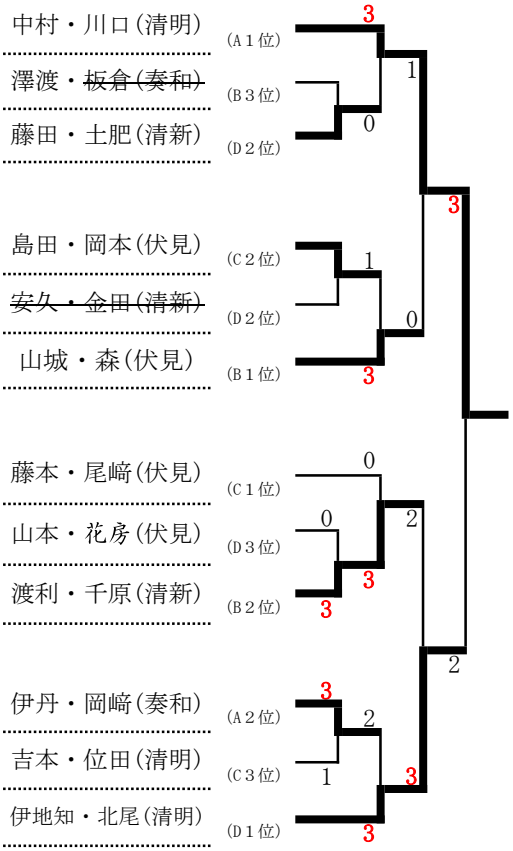
＊　3位決定戦



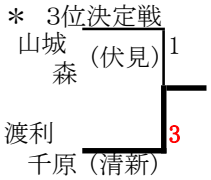
【　女子順位　】

第1位　坂根・南(清明)
~~第2位　渡辺・小泉(清明)~~辞退
第3位　佐々木・細田(奏和)
第4位　今井・井本(清新)
第5位　田鍋・鈴木(清明)

【男子トーナメント戦】５ゲームマッチ



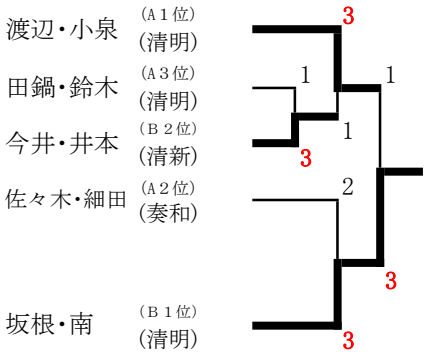
＊ 3位決定戦



【 男子順位 】

第1位 中村・川口(清明)
第2位 伊地知・北尾(清明)
第3位 渡利・千原(清新)
第4位 山城・森(伏見)
以上男子4・女子4チームは全国大会へ

【女子トーナメント戦】



第55回全国高等学校定時制通信制課程体育大会
1. 日 時 令和4(2022)年8月8日(月)～10日(水)
2. 場 所 千葉県白里テニスコート
3. 試合結果

【 男子団体戦 】＝(伏見・清明)
1回戦 京都 シード権
2回戦 京都 1 －2 栃木
(4－2, 0－4, 1－4)

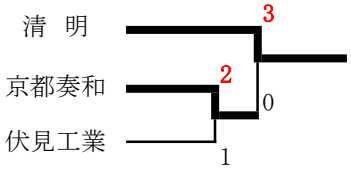
【 女子団体戦 】＝(清明・奏和・清新)
1回戦 京都 ② －1 愛知B
(4－2, 3－4, 不戦勝)
2回戦 京都 1 －2 神奈川
(4－0, 1－4, 3－4)

【 男子個人戦 】
1回戦 中村拳洲・川口剛毅(清明) 第1シード
伊地知咲哉・北尾航大(清明)2－4(千葉)
渡利健人・土肥賢(清新)④－1(広島)
山城興覇・森桜太朗(伏見)1－4(栃木)
2回戦 中村拳洲・川口剛毅(清明)④－1(福島)
渡利健人・土肥賢(清新)④－3(栃木)
3回戦 中村拳洲・川口剛毅(清明)④－3(新潟)
渡利健人・土肥賢(清新)④－1(岐阜)
4回戦 中村拳洲・川口剛毅(清明)④－3(新潟)
渡利健人・土肥賢(清新)1－4(三重)
5回戦 **中村拳洲・川口剛毅(清明)**1－4(愛知)

【 女子個人戦 】 ベスト8
1回戦 田鍋亜弥・鈴木歩花(清明)④－0(神奈川)
2回戦 坂根つくし・南碧生(清明)1－4(千葉)
田鍋亜弥・鈴木歩花(清明)1－4(沖縄)
佐々木胡春・細田朱璃(清明)0－4(静岡)
今澤菜月・井本璃穂(清新)東京棄権により勝利
3回戦 今澤菜月・井本璃穂(清新)0－4(神奈川)

京都府高等学校定時制通信制近畿大会京都府予選大会
1. 日 時 令和4(2022)年9月11日(日)
2. 場 所 伏見工業高校テニスコート
3. 試合結果

【 男子団体戦 】



【 男子団体戦順位 】
第1位 清 明
第2位 京都奏和
第3位 伏見工業

【 女子個人戦 】

A		1	2	3	4	勝	負	順位
1	坂根・田鍋 (清明)		③-0	0-③	1-③	1	2	3
2	鈴木・松村 (清明)	0-③		0-③	2-③	0	3	4
3	佐々木・山城 (奏和)	③-0	③-0		1-③	2	1	2
4	渡辺・南 (清明)	③-1	③-2	③-1		3	0	1

【 女子個人戦順位 】
第1位 渡辺・南(清明)
第2位 佐々木・山城(奏和)
第3位 坂根・田鍋(清明)
第4位 鈴木・松村(清明)

【男子予選リーグ戦】

A		1	2	3	勝	負	順位
1	伊地知・大石 (清明)		－	③-0	2	0	1
2	二村・逵村 (奏和)	－		－			棄権
3	山本・花房 (伏見)	0-③	－		1	1	2

B		1	2	3	勝	負	順位
1	島田・岡本 (伏見)		0-③	－	0	1	2
2	畠中・川口 (清明)	③-0		－	1	0	1
3		－	－				

C		1	2	3	勝	負	順位
1	山城・森 (伏見)		0-⑦	－	0	1	2
2	伊丹・澤渡 (奏和)	⑦-0		－	1	0	1
3		－	－				

D		1	2	3	勝	負	順位
1	中村・北尾 (清明)		⑦-2	⑦-5	2	0	1
2	藤本・尾﨑 (伏見)	2-⑦		2-⑦	0	2	3
3	岡﨑・板倉 (奏和)	⑦-2	5-⑦		1	1	2

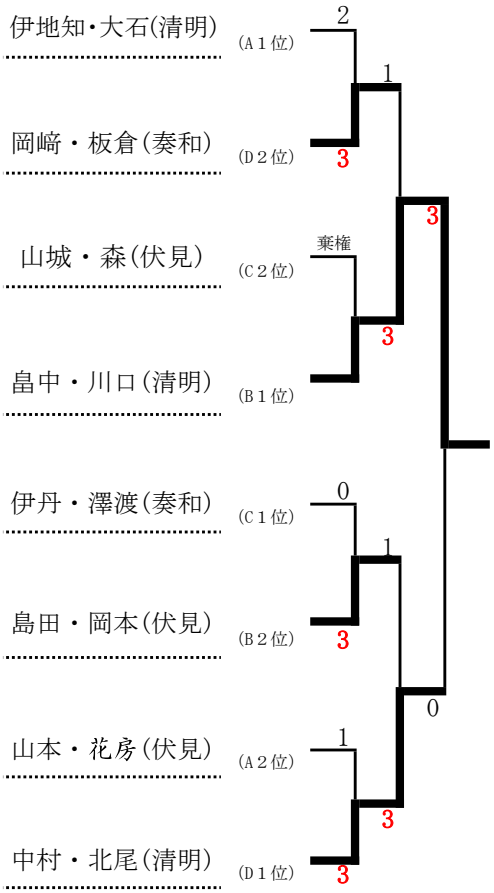
【 男子個人戦順位 】
第1位 畠中・川口(清明)
第2位 中村・北尾(清明)
第3位 岡﨑・板倉(奏和)
第4位 島田・岡本(伏見)

男子4チーム
① 清 明
② 京都奏和
③ 伏見工業
④ 清 新

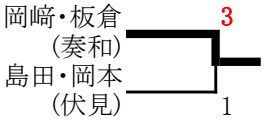
女子2チーム
① 清 明
② 京都選抜
(清新・京都奏和)

以上のチームは近畿大会(団体戦)へ

【男子トーナメント戦】５ゲームマッチ



＊　3位決定戦



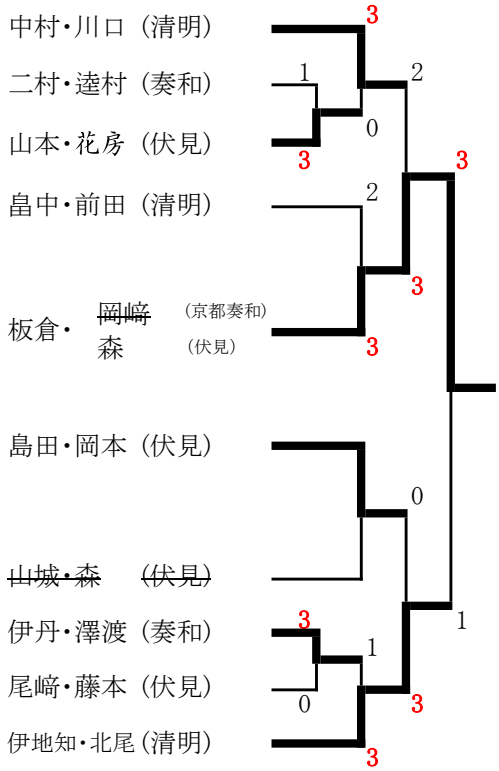
第58回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会
1.　日　時　　令和4(2022)年11月６日（日）
2.　場　所　　大阪府　堺市金岡公園テニスコート
3.　試合結果

【　男子団体戦　】
・予選Aリーグ
　清明　１－２　兵庫選抜（兵庫）
　清明　１－２　藤井寺工科（大阪）
・予選Bリーグ
　伏見工業　１－２　相生産業（兵庫）
　伏見工業　０－３　近畿情報（大阪）
・予選Cリーグ
　京都奏和　０－３　堺工科（大阪）
　京都奏和　②－１　大津清陵（滋賀）
★決勝トーナメント進出
　京都奏和　０－２　近畿情報（大阪）
＊　ベスト8
・予選Dリーグ
　清新　１－２　西脇北（兵庫）
　清新　②－１　きのくに青雲（和歌山）
★決勝トーナメント進出
　清新　１－２　兵庫選抜（兵庫）
＊　ベスト8

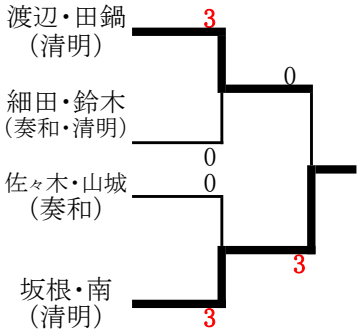
【　女子団体戦　】
・予選Aリーグ
　京都選抜　０－３　天理（奈良）
★決勝トーナメント進出　**＊第3位**
　京都選抜　１－２　兵庫選抜（兵庫）
・予選Bリーグ
　清明　０－３　兵庫選抜（兵庫）
　清明　③－０　きのくに青雲（和歌山）
★決勝トーナメント進出　**＊第3位**
　清明　０－３　天理（奈良）

京都府高等学校定時制通信制ソフトテニス秋季大会
1.　日　時　　令和4(2022)年11月20日（日）
2.　場　所　　西京高校テニスコート
3.　試合結果

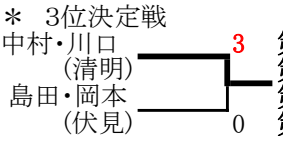
【　男子個人戦　】



【　女子個人戦　】

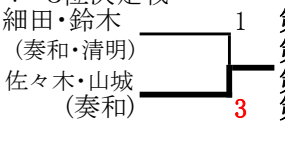


＊　3位決定戦



【　順　　位　】
第1位　板倉・森（奏和・伏見）
第2位　伊地知・北尾（清明）
第3位　中村・川口（清明）
第4位　島田・岡本（伏見）

＊　3位決定戦



【　順　　位　】
第1位　坂根・南（清明）
第2位　渡辺・田鍋（清明）
第3位　佐々木・山城（奏和）
第4位　細田・鈴木（奏和・清明）

定通制柔道専門部

委員長　塩見　尚文

京都府立桃山高等学校

《総括》

令和４年度の事業も各顧問の先生方をはじめ、府柔道連盟、府高体連等、関係の皆様のご支援とご協力のおかげで大きな怪我や事故もなく無事に終了することができましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため、２年連続で開催中止となっていた全国大会が開催され、少しずつコロナ前の日常を取り戻して来ているような感じが致しますが、総体、近畿大会では、感染症対策として､毎日の体温チェック・マスク着用の徹底･こまめな消毒など、万全の体制を整えながら取り組まなければならない状況でありました。

コロナ禍で、練習もままならない中ではありましたが、近畿大会では、75kg級の小西剛瑠（朱雀２年）が第２位の成績を残すことができ、これからの活躍が期待されます。

生徒数の減少傾向が続いていますが、来年度も、各校ともに部員の発掘と確保に努め、本府の定通制柔道に活気を戻さなければならないと考えております。

今後とも、ご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

《大会成績》

１　京都府高等学校定時制通信制夏季柔道選手権大会兼
　　全国高等学校定時制通信制柔道大会京都府予選会

期　日：５月15日(日)

会　場：桃山高等学校　格技場

※出場できる生徒がいないため、中止

２　第53回全国高等学校定時制通信制柔道大会

期　日：８月７日（日）

会　場：講道館（東京都文京区）

※出場できる生徒がいないため、不出場

３　京都府高等学校定時制通信制総合体育大会兼
　　近畿高等学校定時制通信制柔道大会京都府予選会

期　日：９月18日（日）

会　場：桃山高等学校　格技場

（75kg級）

第１位　小西　剛瑠（朱雀２年）

４　第58回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会

期　日：11月６日（日）

会　場：堺市立大浜体育館

【団体試合　男子】

※出場できる生徒が足りないため、不出場

【個人試合　男子】

（75kg級）

小西　剛瑠（朱雀２年）１回戦勝利
１回戦相手　福　　勇樹（兵庫：錦城１年）

小西　剛瑠（朱雀２年）準決勝勝利
準決勝相手　有本　凪沙（奈良：天理２年）

小西　剛瑠（朱雀２年）決勝敗退
決勝相手　守口　史恩（兵庫：飾磨工業４年）

75kg級　小西　剛瑠（朱雀２年）　第２位

定通制剣道専門部

委員長 中野 晶博

京都市立京都奏和高等学校

《総括》

はじめに、今年度も京都府高等学校体育連盟、京都府剣道連盟、近畿高等学校体育連盟の関係各位、定通制剣道専門部の各先生方、ならびに加盟校顧問の各先生方の御指導、御支援、御協力により、令和４年度の年間行事を無事に終えることができました。これもひとえに皆様方にお力添えをいただいたおかげです。この場をお借りし、心から感謝を申し上げます。

また、本年度も、昨年度に引き続き、コロナウイルス感染症が夏の全国大会から秋の近畿大会まで拡大し影響を与えました。しかしながら、今年度も京都府高等学校体育連盟事務局様ならびに、近畿高等学校体育連盟事務局様、全国高等学校体育連盟事務局様のご尽力により定通制剣道専門部では､大会中止などの悪影響は回避され､全国をはじめ、近畿、府内の各大会を開催することが出来ました。改めて京都府高等学校体育連盟事務局様と近畿高等学校体育連盟事務局様、全国高等学校体育連盟事務局様に感謝申し上げます。

次に、今年度の当専門部の現況について、ご報告させて頂きます。今年度は、昨年度と異なり伏見工業高等学校の選手が卒業したために朱雀高等学校と京都奏和高等学校の２校で活動させて頂きました。専門部加盟校数は３校から１校減り２校となりましたが、京都奏和高校に４名の新入部員が新たに加わりましたので､校数が減ったにも関わらず、少ないながらも元気溢れる活動が出来たと考えております。また、来年度も２校と少ないながらも力を合わせて、今年以上の活気ある活動運営ができるように、より一層専門部事業を盛り上げていければと思います。

そして、本年度の各事業につきましては、春の種目別選手権（兼全国大会予選）と全国大会、秋の総合体育大会（兼近畿大会予選）と近畿大会、冬の冬季大会が開催されました。全国大会では、京都府代表チームがコロナウイルス感染症の影響を受け、怪我人も含め３名の選手が欠場を余儀なくされました。しかしながら、年度末に久々となる冬季大会が開催されて、全国大会を欠場した選手も年度最後の大会では元気な雄姿を披露活躍してくれ、有終の美を飾ってくれました。その経験を活かして、今年の経験を糧に来年度も各校の所属選手が活躍してくれることを期待しております。

最後に、春を迎えてコロナウイルス感染症の影響が収束し始め、来年度は以前の平穏な日常生活に戻ると期待しておりますので、本年度に引き続き、京都府高等学校体育連盟事務局様との連絡を密にし、来年度も本年度以上に、少しでも充実した定時制通信制剣道専門部の組織運営ならびに大会運営が出来るように努力を重ねて参りたいと思います。

《大会成績》

１．京都府高等学校定時制通信制剣道選手権大会兼
　全国高等学校定時制通信制剣道大会予選
開 催 日：令和４年６月４日（土） 10:00～
開催会場：京都市立伏見工業・京都奏和高校 呉竹館

☆男子個人戦
①中村 采（４年・朱雀高校）→優勝
②菅本 航（１年・京都奏和高校）→第２位
③中山 飛鳥（２年・朱雀高校）→第３位
④鶴谷 万寿（３年・朱雀高校）→第４位
⑤澤渡 凌斗（１年・京都奏和高校）→第５位

２．第53回全国高等学校定時制通信制剣道大会
開催日 ： 令和４年７月31日（日）・８月１日（月）
開催会場 ：日本武道館（東京都）
※前日の関係者会議は東京都立一橋高等学校にて開催

☆男子個人戦
①中村 采（４年・朱雀高校）→欠場
②菅本 航（１年・京都奏和高校）→初戦敗退
③中山 飛鳥（２年・朱雀高校）→欠場
④鶴谷 万寿（２年・朱雀高校）→初戦敗退

☆男子団体戦
京都府代表チーム →予選リーグ欠場
※コロナウイルスの影響によりやむ無く欠場

３．第57回近畿高等学校定時制通信制体育大会
　剣道大会（大阪府大会）
開 催 日： 令和４年10月30日（日） 10:30～
開催会場： 堺市立大浜体育館（大阪府堺市）

☆男子個人戦
①中村 采（３年・朱雀高校）→３回戦敗退
②菅本 航（１年・京都奏和高校）→３回戦敗退
③中山 飛鳥（２年・朱雀高校）→３回戦敗退
④鶴谷 万寿（３年・朱雀高校）→初戦敗退
⑤澤渡 凌斗（１年・京都奏和高校）→初戦敗退
⑥西口 晃也（１年・京都奏和高校）→初戦敗退
⑦西崎 倖生（１年・京都奏和高校）→欠場

☆男子団体戦
①京都府立朱雀高校チーム →予選リーグ敗退
（先鋒： 中山 飛鳥 ２年）
（中堅： 鶴谷 万寿 ３年）
（大将： 中村 采 ４年）

②京都府立京都奏和高校チーム →予選リーグ敗退
（先鋒： 澤渡 凌斗 １年）
（中堅： 西口 晃也 １年）
（大将： 菅本 航 １年）

《その他の活動》

１．全国大会強化練習会
開 催 日：令和４年７月29日（金）18:00～
開催会場：京都市立伏見工業・京都奏和高校 呉竹館

定通制バレーボール専門部

委員長　　椿　浩子

京都市立西京高等学校定時制

《総括》

定時制通信制課程におけるバレーボール人口は全国的にも減少している中、京都市立京都奏和高校が加入したことは本当に喜ばしいことでした。今年度、西京・鳥羽・桃山の３校は６名揃うチームができず、練習もままならない状態でしたが、京都奏和の刺激を大いに受け、活動を続けることができました。

今年度３月をもって西京が閉制し、次年度はまた３校での活動となります。たとえ部員が少なくなっても、生徒たちが活躍できる機会を少しでも多く設けられるよう、今後も活動の充実を図りたいと思います。

《大会成績》

１　第 44 回京都府高等学校定時制通信制バレーボール春季大会 兼 第 49 回全国高等学校定時制通信制総合体育大会バレーボール競技京都府予選大会
期日：６月 19 日（日）
会場：桃山高校
結果：
【男子の部】
〈全国予選〉京都奏和のみエントリーで優勝扱い
〈春季大会〉優勝：桃山
２位：西京

１回戦
桃山２（２５－１２／２５－１９）０京都奏和

２回戦
西京２（１９－２５／２５－１９／２５－１９）１京都奏和

３回戦
桃山２（２５－２０／２５－７）０西京

【女子の部】
〈全国予選〉エントリーなし
〈春季大会〉優勝：京都奏和
２位：鳥羽

１回戦
京都奏和２（２５－８／２５－２０）０鳥羽

２　第 49 回全国高等学校定時制通信制総合体育大会
期日：８月２日（火）～６日（土）
会場：神奈川県平塚市
ひらつかサン・ライフアリーナ
結果：【男子の部】
・予選リーグ

京都奏和０（１７－２５／９－２５）２川崎（神奈川）

京都奏和２（２５－１７／２５－２７）０倉敷市立工業（岡山）

・決勝トーナメント
京都奏和０（８－２５／１１－２５）２真狩（北海道）

３　第 75 回京都府高等学校定時制通信制総合体育大会 兼 第 58 回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会京都府予選大会
期日：９月 18 日（日）
会場：桃山高校
結果：
【男子の部】
〈近畿予選〉京都奏和のみエントリーで優勝扱い
〈京都総体〉優勝：桃山
２位：京都奏和

桃山２（２５－１１／２５－１７）０京都奏和

【女子の部】
〈近畿予選〉エントリーなし
〈京都総体〉優勝：京都奏和
２位：鳥羽

京都奏和２（２３－２５／２５－１２／２５－１７）１鳥羽

４　第 58 回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会
期日：11 月 13 日（日）
会場：大阪府立堺西高校
結果：
京都奏和０（７－２５／１１－２５）２神戸工業（兵庫）

５　第 42 回京都府高等学校定時制通信制バレーボール京都選手権大会 兼 第 42 回京都府高等学校定時制通信制バレーボール冬季大会
期日：１月 22 日（日）
会場：桃山高校
結果：
【男子の部】優勝：京都奏和
２位：桃山

京都奏和２（１４－２５／２５－１７／２５－１９）１桃山

【女子の部】参加チームなし

《その他の活動》

定時制通信制バスケットボール専門部

委員長　　吉田　勇太

京都府立鳥羽高等学校

《総括》

今年度の定通制専門部は、男子６チーム（鳥羽・伏見工業京都奏和・桃山・朱雀（定）・朱雀（通）・清明）、女子２チーム（伏見工業京都奏和・清明）の計８チームが登録し活動しました。

今年は３年ぶりに主催大会を全て開催することができました。各種大会では参加校の生徒たちが日々の練習の成果を存分に発揮し、真摯に試合に臨んでいました。

全国大会も昨年に続き予定通り実施され、女子は人数不足のため今大会は参加できませんでしたが、男子は清明高校が出場しました。１回戦は山梨県代表の県立中央高校とあたり、接戦をものにして４７－４１で勝利して２回戦に進出しました。２回戦では、長野県代表のつくば開成学園とあたり、４７－７０で敗退しました。終盤は点差がつきましたが、最後まで粘り強く戦い抜きました。

続いて秋に開催された近畿大会には、全国大会と同じく男子は清明高校が出場し、女子は伏見工業・京都奏和・清明の合同チームで出場しました。男子は１回戦、大阪府代表の向陽台高校とあたりました。序盤は緊張からか動きが固く、その間に点差をつけられてしまいました。２Ｑ以降はペースをつかみましたが、序盤の点差が響き３３－４８で敗退しました。女子は１回戦、兵庫県代表の阪神昆陽高校とあたり、１７－４４で敗退しました。（参加が３校であったため３位入賞）女子は合同ということでチーム練習があまりできない中での試合となりましたが、チーム全員で試合に臨めたことは非常に有意義であったと思います。

今年度の定通制バスケットボール専門部の活動を通じて見えた課題は以前からも言われている通り、定通制高校の生徒数の減少にともなう参加チームの減少です。各校生徒数が減少していくことで今後は単独校でのチーム編成が難しくなり、大会参加や運営方法が大きく変わっていくことが予想されます。来年度は年度当初から合同チームの編成を具体的に検討するなど、少人数で活動する学校が公式戦に参加できるよう、各種大会の規定や運営方法見直しなどを行っていかなければならないと感じています。

定通制専門部は、バスケットボールが好きな定時制・通信制高校に通う生徒が、日々の練習の成果を発揮できる機会を設けられるよう、これからも事業の運営に努めていきたいと思っています。

《大会成績》

【春季大会】

５月 22 日（日）　会場…桃山高校

（男子）

清明高校　３７－２９　伏見工業・京都奏和
清明高校　５０－２０　鳥羽高校
鳥羽高校　４３－４２　伏見工業・京都奏和

優　勝　　清明
準優勝　　鳥羽
第３位　　伏見工業・京都奏和
※女子は参加校なし

【種目別選手権大会　兼　全国大会予選】

６月 11 日（土）　会場…京都奏和高校

男子　清明高校　７４－２２　鳥羽高校
女子　伏見工業・京都奏和　２９－２０　清明高校

男子　優　勝　　清明
　　準優勝　　鳥羽
女子　優　勝　　伏見工業・京都奏和
　　準優勝　　清明

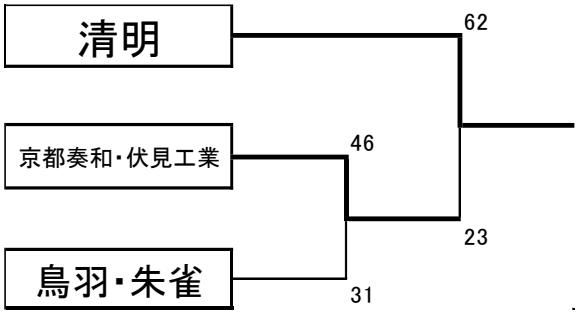
【全国大会】

８月４日～７日　会場…東京体育館
男子　２回戦進出
１回戦　清明高校　４７－４１　県立中央高校（山梨）
２回戦　清明高校　４７－７０　つくば開成学園（長野）

※女子は参加者不足のため辞退

【総合体育大会　兼　近畿大会予選】

９月 17 日（土）　会場…鳥羽高校



優　勝　　清明
準優勝　　伏見工業・京都奏和
第３位　　鳥羽・朱雀

【近畿大会】

11 月６日（日）　会場…金岡公園体育館（大阪府）

男子
１回戦　清明高校　３３－４８　向陽台高校（大阪）
女子
１回戦　京都合同　１７－４４　阪神昆陽高校（兵庫）

【冬季強化事業】

１月 28 日（土）大雪のため延期

３月 18 日（土）　会場…清明高校
合同練習会および練習試合形式で実施
参加校…清明・伏見工業・京都奏和・鳥羽

定通制サッカー　専門部

委員長　　早川　一行

京都府立清明高等学校

《総括》

定通制サッカー専門部では、例年６月に選手権大会、９月に総体が開催されている。昨年度末の顧問会議で加盟校の現状（部員数）を確認すると、大会開催が難しい状況であった。合同チームとしても全国大会への参加が可能であったが、合同チームの結成時期を考慮すれば、チームを構成するにあたって 11 人以上というのは､とても高い壁である。

今年度は５月時点の顧問会議で選手権大会に参加できる学校は府立清明高校しかなく、昨年度に習い、協議の上代表校として選出された。また、総体開催についても、８月顧問会で確認する予定であったが、各校とも部員に変化が見られないため、顧問会を開催せず、選手権同様、府立清明高校が代表校として選出されることとなった。

特に、近畿大会には合同チームででも出場できるため、他校生の出場も検討したが、加盟校の部員が１名等少数であったことと、感染拡大防止の観点から単独校での参加を決定した。

全国大会は､ほぼ例年通りに静岡県で開催された｡ただ、会場のロッカールームが使えず、炎天下での控え場所が小さな木陰や陰がないところを指定され、また無観客での実施　と決して選手にとって望ましい環境とは言えなかった。そうは言いながらも、「生徒たちのために大会を開催する」という熱い思いで開催していただけ、運営に携わったすべての方に感謝申し上げたい。京都府代表の清明高校は、東京都第二代表の都立一橋高校と対戦し１－２で破れ、１回戦敗退となりました。年々他府県の代表校との差が縮まってきているように感じている。

近畿大会は大阪府で開催され、４チームのトーナメント戦形式で実施された。ただ、滋賀県が直前に辞退した。京都府代表の清明高校は、一回戦、1-0 で大阪府代表の長尾谷高校に勝利し、続く決勝戦では１－７で兵庫県選抜に敗れ、準優勝となった。今回特筆すべき点としては、近畿大会のサッカー競技の部は今年で 16 回目であるが､京都府代表は初めての準優勝である｡優勝は兵庫県選抜（４年連続）であった。また長尾谷高校は単独校ではあったが、先発が 10 名であり、直前の滋賀県選抜辞退の状況と考え合わせると、大会開催の難しさを考えさせられる。

２月の顧問会議では、定通制の生徒数が減少するなかでの部員確保の難しさや次年度以降の大会運営について議論された。特に令和６年度には京都府で近畿大会を開催予定なので、次年度以降の準備に関しても相談を重ねた。

昨年度に引き続き今年度も京都の高体連としての大会開催ができなかった。実際にプレイできる選手・チームの減少が開催を難しくしている。２年連続で大会が開催されなかったことから、次年度以降に大会を開催するノウハウが継承されにくいことが懸念される。また、京都府の施設が改修工事をするため、これまでの施設を割り当てられにくくなっている。今年度もこれまでと異なる会場であり、会場料の負担が大きい。

京都を代表して全国大会や近畿大会に出場した清明高校はチーム力があがっているが、次年度は部員が少ないと聞いている。京都府全体の部員数減少に歯止めがかからず、専門部として、合同練習会を企画するなど、今後のあり方の検討が迫られるとともに、専門部の存続も懸念される。

《大会成績》

１　京都府高等学校定通制サッカー選手権大会

日　時：６月 19 日（日）
会　場：宝ヶ池公園球技場

参加校が一校しかないため中止

２　第 32 回全国高等学校定通制サッカー選手権大会

日　時：７月 30 日(土)～8 月 2 日（火）
会　場：清水ナショナルトレーニングセンター　他

清明高校　１－２　都立一橋高校（東京都第２）
1 回戦敗退

※優勝　兵庫県立飾磨工業高校（兵庫県第１）

３　京都府高等学校定通制総合体育大会サッカー競技兼近畿大会予選

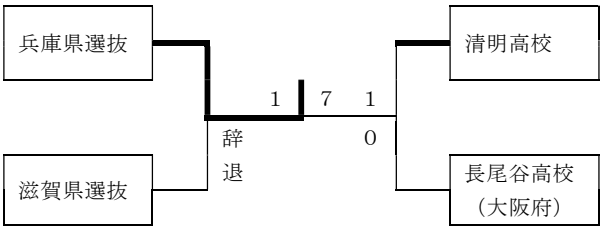
日　時：９月 18 日（日）
会　場：吉祥院公園球技場

参加校が一校しかないため中止

４　第 58 回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会サッカー競技の部

日　時：11 月６日(日)
会　場：大阪府　堺市立 JGREEN 堺

優勝　　兵庫県選抜
準優勝　　清明高校
第３位　　長尾谷高校（大阪府）



《その他の活動》

上記大会（２　全国大会、４　近畿大会）参加にかかる対応について

・会場の参加者・観戦者規制
・待機時のマスク着用
・参加者の当日検温、２週間前の体温記録提出　等

定時制通信制バドミントン専門部

委員長　　澁谷　賢一

京都市立京都奏和高等学校

《総括》

新型コロナウイルス感染拡大防止対策により，それぞれの大会について、常に大会運営を模索しました。

試合当日の消毒，生徒の配置，試合時間の短縮，換気など，どうすれば大会を無事に行うことができるかを考え、昨年度の取り組みを参考にしながら、今年度の取り組みを考えました。なんとかして生徒に試合を経験させてやりたいという思いと、コロナ感染拡大防止に葛藤しながら、大会運営を行った一年となりました。

本年度の全国大会は，団体戦・個人戦ともに良い戦績がでました。昨年、苦悩しながらも、できる限り生徒に競技機会を用意したいと、運営をしてきた成果がでたような気がします。

近畿大会では，他府県とのエントリー調整により，京都は３チーム出場することができました。近畿圏の団体戦力の高さを目の当たりにし、勝ち進むことはできませんでしたが、個人戦の方では女子個人でベスト４に入るなど、成長を感じられる大会となりました。

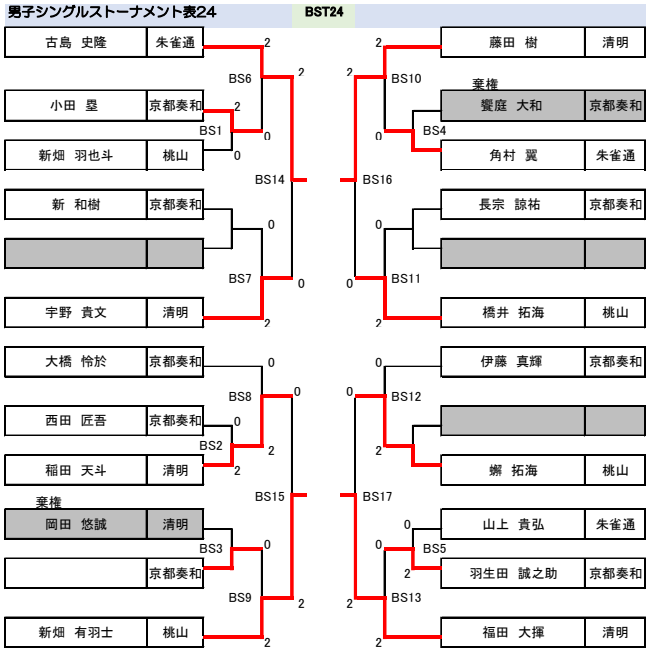
今年度で西京高校定時制が閉制となり、所属チームが減る上、それぞれの学校の生徒数の減少と共に部員数も減っており，部活動としては厳しい状況が続いています。しかし生徒たちは少ないなりにも大会や強化練習会での他校との交流を通して，技術の向上と共に充実した人間関係を育んでいるように見えます。生徒たちの心身の成長のためにもできる限りこの活動が続いていくことを願っています。

《大会成績》

１．京都府高等学校定時制通信制バドミントン選手権大会
　　市内大会
　　期　日：５月 29 日
　　会　場：京都府立鳥羽高等学校

（男子シングルス）

１次トーナメント戦



２次リーグ戦

男子シングルスリーグ戦表

1～4位リーグ

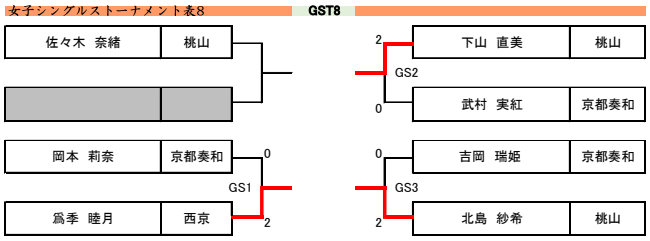
			A	B	C	D	勝 敗	順位
A	福田　大揮	清明		× 1-2	× 0-2	× 0-2	0勝3敗	4
B	藤田　樹	清明	○ 2-1		○ 2-0	× 0-2	2勝1敗	2
C	新畑　有羽士	桃山	○ 2-0	× 0-2		× 0-2	1勝2敗	3
D	古島　史隆	朱雀通	○ 2-0	○ 2-0	○ 2-0		3勝0敗	1

5～8位リーグ

			A	B	C	D	勝 敗	順位
A	稲田　天斗	清明		× 0-2	× 0-2	× 0-2	0勝3敗	8
B	橋井　拓海	桃山	○ 2-0		○ 2-1	× 1-2	2勝1敗	6
C	宇野　貴文	清明	○ 2-0	× 1-2		× 0-2	1勝2敗	7
D	蝉　拓海	桃山	○ 2-0	○ 2-1	○ 2-0		3勝0敗	5

（女子シングルス）

１次トーナメント戦



２次リーグ戦

女子シングルスリーグ戦表

1～4位リーグ

			A	B	C	D	勝 敗	順位
A	下山　直美	桃山		○ 2-0	× 1-2	× 0-2	1勝2敗	3
B	爲季　睦月	西京	× 0-2		× 0-2	× 0-2	0勝3敗	4
C	佐々木　奈緒	桃山	○ 2-1	○ 2-0		× 0-2	2勝1敗	2
D	北島　紗希	桃山	○ 2-0	○ 2-0	○ 2-0		3勝0敗	1

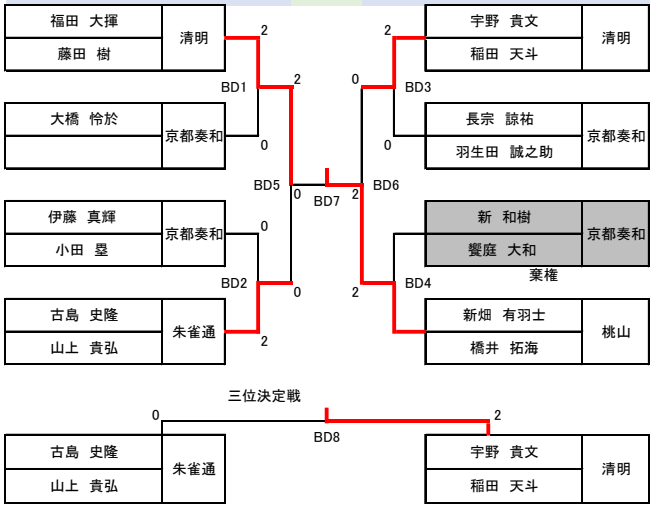
5～7位リーグ

			A	B	C		勝 敗	順位
A	吉岡　瑞姫	京都奏和		× 0-2	○ 2-1		1勝1敗	6
B	岡本　莉奈	京都奏和	○ 2-0		○ 2-0		2勝0敗	5
C	武村　実紅	京都奏和	× 1-2	× 0-2			0勝2敗	7

（男子ダブルス）

トーナメント戦

男子ダブルストーナメント表



（女子ダブルス）

リーグ戦

女子ダブルスリーグ戦表

			A	B	C	勝 敗	順位
A	深山　麗姫 嶋﨑　歩乃華	鳥羽		○ 2-0	× 0-2	1勝1敗	2
B	武村　実紅 吉岡　瑞姫	京都奏和	× 0-2		× 0-2	0勝2敗	3
C	北島　紗希 下山　直美	桃山	○ 2-0	○ 2-0		2勝0敗	1

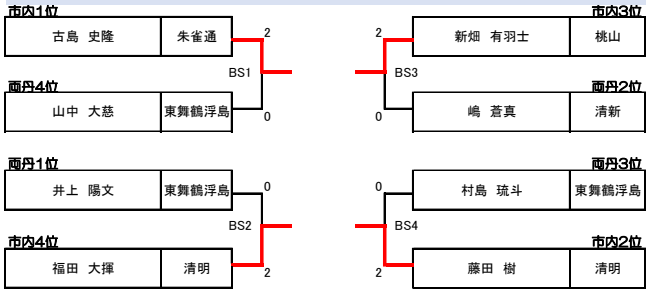
２．京都府高等学校定時制通信制バドミントン選手権大会
府下大会　兼　全国大会予選

期　日：６月 12 日

会　場：京都府立桃山高校

（男子シングルス）

男子シングルストーナメント

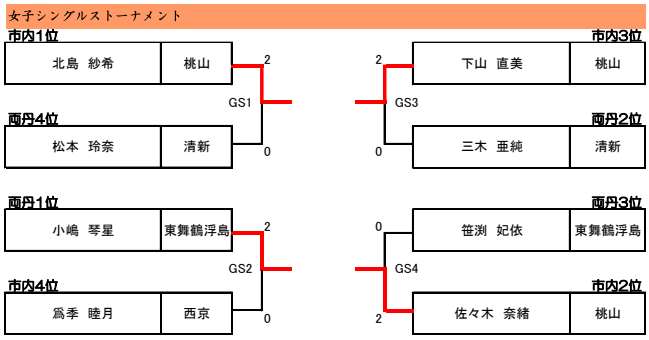


男子シングルスリーグ戦表

			A	B	C	D	勝 敗	順位
A	福田　大揮	清明		× 0-2	○ 2-1	× 1-2	1勝2敗 得失ゲーム数差-2	3
B	古島　史隆	朱雀通	○ 2-0		○ 2-0	○ 2-0	3勝0敗	1
C	新畑　有羽士	桃山	× 1-2	× 0-2		○ 2-0	1勝2敗 得失ゲーム数差-1	2
D	藤田　樹	清明	○ 2-1	× 0-2	× 0-2		1勝2敗 得失ゲーム数差-3	4

（女子シングルス）

女子シングルストーナメント



女子シングルスリーグ戦表

			A	B	C	D	勝 敗	順位
A	小嶋　琴星	東舞鶴浮島		○ 2-0	○ 2-1	○ 2-0	3勝0敗	1
B	下山　直美	桃山	× 0-2		× 0-2	× 0-2	0勝3敗	4
C	北島　紗希	桃山	× 1-2	○ 2-0		○ 2-0	2勝1敗	2
D	佐々木　奈緒	桃山	× 0-2	○ 2-0	× 0-2		1勝2敗	3

（男子ダブルス）

男子ダブルス

			市1位	市2位	両丹1位	両丹2位	勝 敗	順位
市1位	新畑　有羽士 橋井　拓海	桃山		× 0-2	○ 2-0	○ 2-0	2勝1敗	2
市2位	福田　大揮 藤田　樹	清明	○ 2-0		○ 2-0	○ 2-0	3勝0敗	1
両丹1位	村島　琉斗 井上　陽文	東舞鶴浮島	× 0-2	× 0-2		○ 2-0	1勝2敗	3
両丹2位	山中　大慈 佐々木　海瑠	東舞鶴浮島	× 0-2	× 0-2	× 0-2		0勝3敗	4

（女子ダブルス）

女子ダブルス

			市1位	市2位	両丹1位	両丹2位	勝 敗	順位
市1位	北島　紗希 下山　直美	桃山			○ 2-0	○ 2-0	2勝0敗	1
市2位								
両丹1位	小嶋　琴星 笹渕　妃依	東舞鶴浮島	× 0-2			○ 2-0	1勝1敗	2
両丹2位	三木　亜純 松本　玲奈	清新	× 0-2		× 0-2		0勝2敗	3

３．全国大会

期　日：８月 16 日（火）～18 日（木）

会　場：小田原アリーナ（神奈川）

（男子団体）

古島史隆（朱雀通）福田大揮・藤田樹（清明）・井上陽文（東舞鶴浮島）・新畑有羽士・橋井拓海（桃山）

１回戦　シード

２回戦　京都　２－１　広島

３回戦　京都　１－２　千葉

（女子団体）

北島紗希・佐々木奈緒・下山直美（桃山）小嶋琴星・笹渕妃依（東舞鶴浮島）爲季睦月（西京）

１回戦　京都　３－０　岐阜

２回戦　京都　１－２　神奈川Ａ

（男子個人）

古島史隆（朱雀通）

１回戦　２－０　上江洲礼音（泊・沖縄）

２回戦　１－２　三浦由樹（中央・山梨）

新畑有羽士（桃山）

１回戦　０－２　澤井光貴（秀英・神奈川）

（女子個人）

小嶋琴星（東舞鶴浮島）

１回戦　２－０　上江洲礼音（泊・沖縄）

２回戦　１－２　三浦由樹（中央・山梨）

北島紗希（桃山）

１回戦　２－０　佐々木怜（クラーク記念国際・秋田）

２回戦　２－０　渡部陽菜（青朋・宮崎）

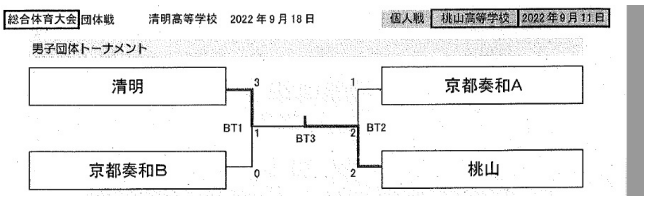
３回戦　０－２　松崎彩乃（宇都宮商業・栃木）

４．近畿高等学校定時制通信制課程体育大会市内予選

期　日：９月 11 日

会　場：京都府立桃山高等学校

（男子団体）

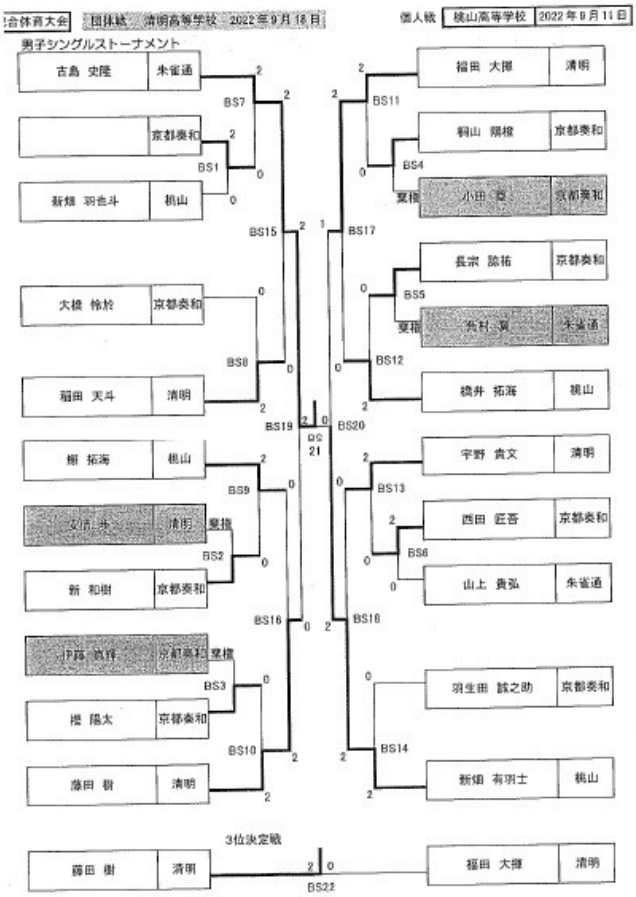


（女子団体）

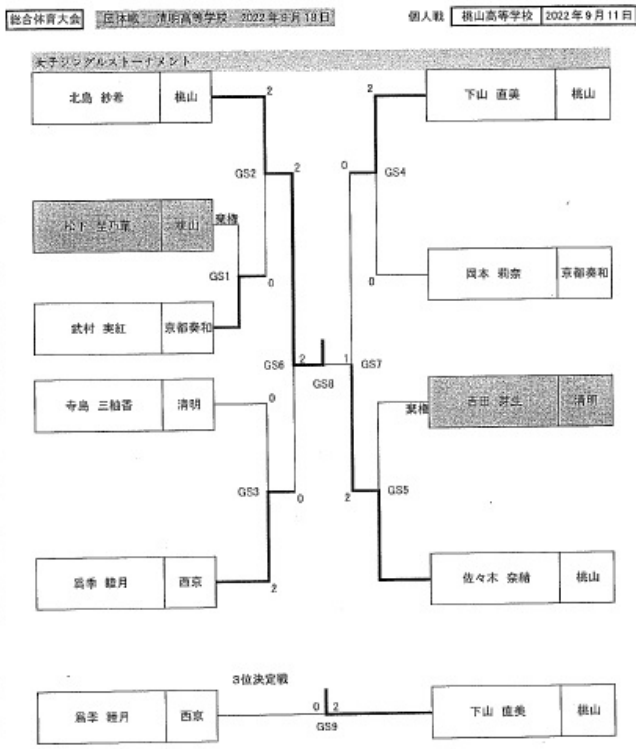
女子団体リーグ戦表

		A	B	C	勝 敗	順位
A	京都奏和		× 0-3	× 1-2	0勝2敗	3
B	桃山	○ 3-0		○ 2-0	2勝0敗	1
C	西京	○ 2-1	× 0-2		1勝1敗	2

（男子シングルス）

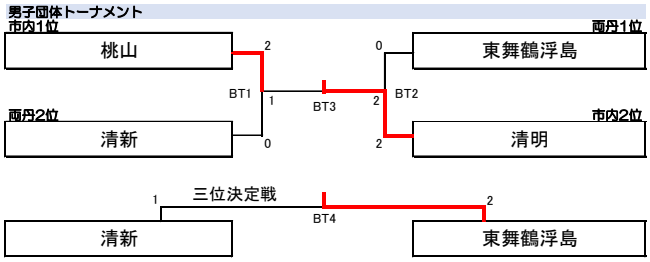


（女子シングルス）



5．近畿高等学校定時制通信制課程体育大会府下予選
期　日：9月23日
会　場：京都府立東舞鶴高等学校浮島分校

（男子団体）



男子団体選手名簿

桃山	清明	東舞鶴浮島	清新
新畑　有羽士	福田　大揮	井上　陽文	坂本　飛勇真
橋井　拓海	藤田　樹	村島　琉斗	嶋　蒼真
蠏　拓海	宇野　貴文	佐々木　海瑠	荒田　健登
新畑　羽也斗	稲田　天斗	日置　凱凰	小西　俊志
	安倍　歩	山中　大慈	嶋﨑　遥日

（女子団体）

女子団体リーグ戦

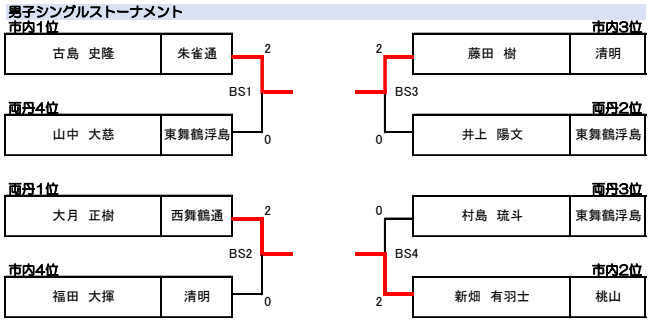
		A	B	C	勝　敗	順位
A	東舞鶴浮島		× 1－2	○ 3－0	1勝1敗	2
B	桃山	○ 2－1		○ 2－0	2勝0敗	1
C	西京	× 0－3	× 0－2		0勝2敗	3

女子団体選手名簿

桃山	西京	東舞鶴浮島	清新
佐々木　奈緒	爲季　睦月	小嶋　琴星	岡野　亜美
北島　紗希	田中　紗奈	笹渕　妃依	山田　華緋
下山　直美	森永　月姫	山本　愛琉	三木　亜純
松下　埜乃華			松本　玲奈
			大木　未優

棄権

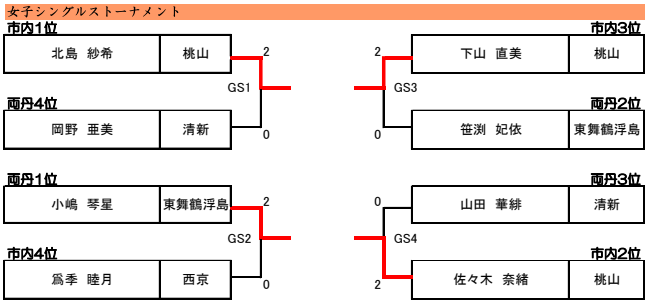
（男子シングルス）



男子シングルスリーグ戦表

			A	B	C	D	勝　敗	順位
A	大月　正樹	西舞鶴通		○ 2－0	○ 2－0	○ 2－0	3勝0敗	1
B	藤田　樹	清明	× 0－2		× 0－2	○ 2－0	1勝2敗	3
C	古島　史隆	朱雀通	× 0－2	○ 2－0		○ 2－0	2勝1敗	2
D	新畑　有羽士	桃山	× 0－2	× 0－2	× 0－2		0勝3敗	4

（女子シングルス）

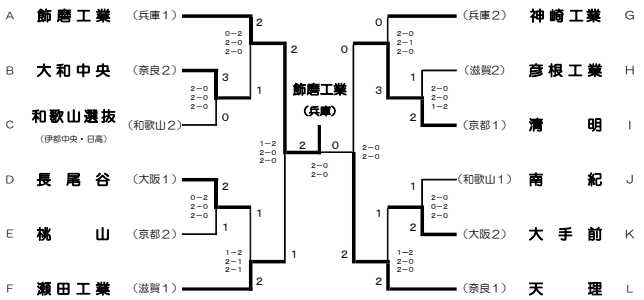


女子シングルスリーグ戦表

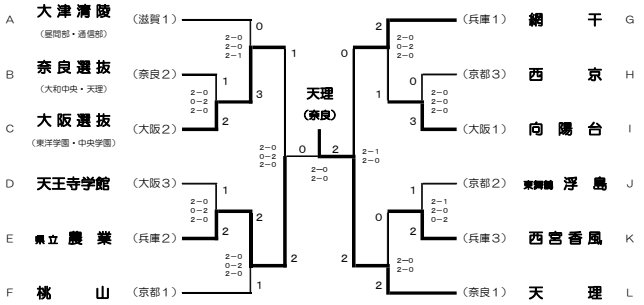
			A	B	C	D	勝　敗	順位
A	下山　直美	桃山		× 0－2	× 0－2	× 0－2	0勝3敗	4
B	小嶋　琴星	東舞鶴浮島	○ 2－0		○ 2－0	○ 2－1	3勝0敗	1
C	佐々木　奈緒	桃山	○ 2－0	× 0－2		× 1－2	1勝2敗	3
D	北島　紗希	桃山	○ 2－0	× 1－2	○ 2－1		2勝1敗	2

6．第58回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会
期　日：11月6日
会　場：大阪市立千島体育館（大阪）

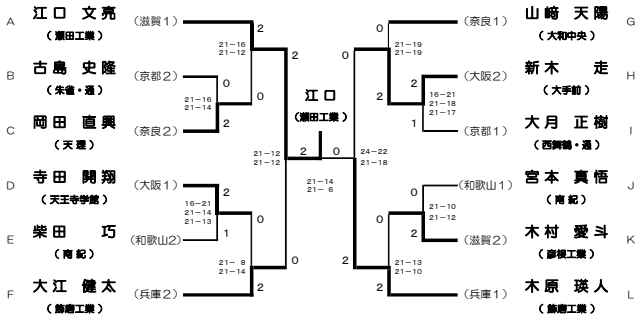
（男子団体）
清明高校：藤田樹・福田大揮・宇野貴文・稲田天斗
　　3回戦敗退　ベスト8
桃山高校：新畑有羽士・橋井拓海・蠏拓海・新畑羽也斗
　　初戦敗退



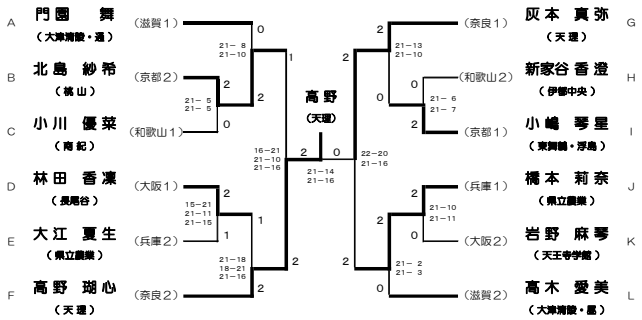
（女子団体）※1校しか出ない府県の代わりに3校出場
桃山高校：佐々木奈緒・北島紗希・下山直美
　　初戦敗退
東舞鶴高校浮島分校：小嶋琴星・笹渕妃依・山本愛琉
　　公文悠里・梶谷里帆
　　初戦敗退
西京高校：爲季睦月・田中紗奈・森永月姫
　　初戦敗退



（男子個人）
大月正樹（西舞鶴高校通信制）　初戦敗退
古島史隆（朱雀高校通信制）　初戦敗退



（女子個人）
小嶋琴星（東舞鶴高校浮島分校）　２回戦敗退　ベスト８
北島紗希（桃山）　３回戦敗退　ベスト４



《その他の活動》
１．夏季強化練習会
期　日：８月４日（木）５日（金）
会　場：京都府立朱雀高校
　　京都府立清明高校
　　京都市立京都奏和高校
参加校：６校
朱雀通・桃山・清明・西京・東舞鶴浮島・京都奏和
内　容：初日は朱雀高校で初級と上級に分けて練習を行いました。上級は外部コーチを招いて、専門的な技術指導を、初級者については各校顧問及び OB・OG から初心者向けの技術指導に加えて、審判講習を行いました。
　二日目は初級と上級で２会場に分けて試合形式の練習を行いました。初級は試合形式で経験を積み、上級については全国大会を想定し時間の許す限り試合を入れていきました。

２．秋季強化練習会
期　日：10 月 30 日（日）
会　場：京都市立京都奏和高校
参加校：７校
　京都奏和・西京・朱雀通信・清明・西舞鶴通信・
　東舞鶴通信・桃山
内　容：近畿大会のための戦力アップを目指し、試合中心の練習を行いました。ＯＢや顧問と試合をした際には、すぐにアドバイスをもらい実践につなげていく、貴重な機会となりました。

定通制軟式野球専門部

委員長　　大野　郁弥

京都府立桃山高等学校

《総括》

今年度から清新高校が新たに加盟し、専門部加盟校は３校となった。しかし、部員数の減少によってどの学校も単独チームを組むことができず、桃山高校、朱雀高校、清新高校の３校で合同チームを組んで大会参加を目指した。

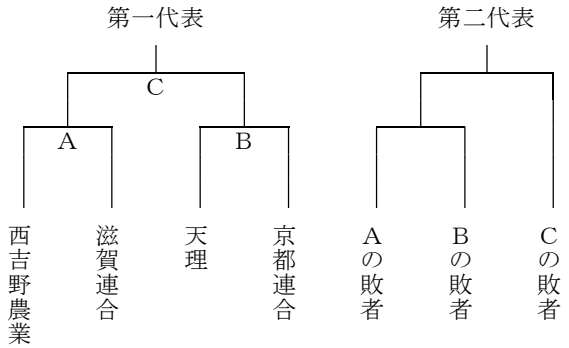
今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響によって大会が中止となることもなく、感染対策を講じながらの実施となった。その一方で、部員数の減少が大会参加に大きな影響を与えた。全国大会東近畿ブロック大会については、出場をめざしたものの、大会当日に人数がそろわなかったために棄権せざるを得なかった。滋賀で開催された近畿大会については、京都選抜として参加することができた。残念ながら１回戦敗退となったが、普段少人数で練習に励んでいる生徒にとっては、チームを組んで試合に臨むという貴重な経験になったと考える。

定時制高校への入学者数の減少と、それに伴う部員数の減少については、来年度以降も深刻な状況が続くと考えられる。定通制軟式野球専門部としては、生徒が野球を通して様々な経験を積めるよう、日々の練習に励むとともに大会参加を目指して盛り上げていきたい。

《大会成績》

１．令和４年度春季近畿地区高等学校定時制野球交流試合
雨天中止

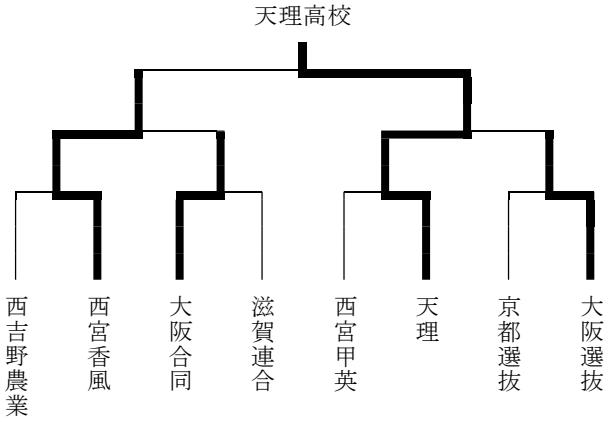
２．令和４年度京都府高等学校選手権大会（第 69 回全国高等学校定時制通信制軟式野球大会東近畿ブロック大会）
６月 19 日太陽が丘第一野球場
６月 25 日佐藤薬品スタジアム（奈良）



棄権

天理高校（奈良）が第一代表として全国大会に出場
西吉野農業高校（奈良）が第二代表として全国大会に出場

３．第 63 回近畿高等学校定時制野球大会
８月６日、７日、８日、９日
マイネットスタジアム皇子山（滋賀）



一回戦　8/6
大阪選抜　５４６２０・・＝１７
京都選抜　００１１３・・＝　５
（５回得失点差コールド）

天理高校（奈良）が 15 年連続 26 回目の優勝

４．第 69 回全国高等学校定時制通信制軟式野球大会
京都からは代表校なし

天理高校（奈良）が 15 連覇

５．令和４年度京都府高等学校定時制通信制総合体育大会
中止

６．第 30 回近畿高等学校定時制野球交流試合
京都からは代表校なし

定通制山岳　　専門部

委員長　　山本　正廣

京都市立伏見工業高等学校

《総括》

近年、山岳部に入部する生徒が少ない中、自然の良さを感じ、元気になってもらうため、過去に運動部の経験がない生徒に声をかけ、まず一度簡単な登山を経験してもらい、これを契機に山歩きに少しでも興味をもって入部してもらえるような山行を重点に、活動計画を立てている。

毎年度、一般中堅向けのコースを中心に、生徒の実態を考慮して、春・夏・総体・秋・冬の５大会を計画している。各大会では、極力昼食時に野外炊飯等を取り入れ、学校間の部員交流を深めて部員の定着をはかる工夫を行っている。昨年同様今年度も、今までに経験をしたことのないコロナ禍の中、限られた制限の中、活動することになった

《大会報告》

１．【春季大会】

□　実施日　　2022（Ｒ４）年５月21日（土）

□　行き先　　京都市　山科区～左京区「大文字山」一帯

□　集　合　　ＪＲ京都駅 9:50 集合

□　コース　　ＪＲ京都駅 10:00 発 →ＪＲ山科駅 10:05 着（参加者確認・装備点検）
ＪＲ山科駅‥（20 分）‥毘沙門堂【開会式】
毘沙門堂・・(10 分)・・後山階陵分岐・・(40 分)・・尾根出合・・(20 分)・・
大文字山‥(15 分)‥大文字火床【昼食】‥(15 分)　・・大文字山・・(20 分)・・
尾根出合・・・(40 分)・・後山階陵分岐・・(10 分)・・毘沙門堂・・・(20 分)・・・
ＪＲ山科駅→ JR 京都駅 15:30 頃着
【閉会式】

□状　況　　曇天の中、予定通り出発した。登り慣れた登山道であるが、いつもながら沢の水は勢いよく流れており、マイナスイオンいっぱいの登山道を登ってゆく、汗をいっぱいかきながらしばらく登ると稜線に出る。心地良い風が、体を冷やしてくれた。生徒たちは、何とも言えない疲労感を感じていたが、景色の良さと心地よい風を浴びて登山を堪能していた。そして、大文字山頂上に着くと、眼下に広がる京都の町並の全貌を見て堪能していた。昼食時には両校の部員を交えて交流を深め無事下山し、帰宅する。

□参加者　　伏見工業高校　４名
京都奏和高校　１名

□引　率　　専門委員長・部顧問　計　６名

２．【夏季大会】

出発前日に降った警報級の豪雨により、現地まで行く交通網が運休になったため実施できず中止といたしました。

３．【京都高校定通総体】

□　実施日　　2022（Ｒ４）年10月１日（土）

□　行き先　　滋賀県　金勝(こんぜ)アルプス
「鶏冠山・竜王山」

□　コース　　10月１日（土）
ＪＲ京都駅 琵琶湖線快速（野洲行）8:22 発 →　ＪＲ草津駅 8:45 着　草津駅前東口（帝産湖南交通上桐生行）9:00発　→　上桐生（9:30着）　　上桐生登山口・・（1:30）・・北峰縦走線出合・・(0:20)・・鶏冠山(490.9m)・・(0:10)・・北峰縦走線出合・・(0:40)・・天狗岩・・（0:30）・・白石峰・・(0:15)　・・竜王山(604.7m)・・(0:15)・・白石峰・・（0:30）・・出合・・(0:40)　・・逆さ観音・・（0:25）・・上桐生登山口　→　草津駅前東口
JR草津駅→　JR京都駅

□　状　況　　秋晴れの晴天の中、登山口である上桐生を予定通り出発した。登りはじめは沢沿いを歩くため、マイナスイオンいっぱいの登山道を登ってゆく、比較的緩やかな登りで、しばらく登ると稜線に出る。心地良い風が、汗をかいた体を冷やしてくれた。生徒たちは、何とも言えない疲労感を感じていたが、景色の良さと心地よい風を浴びて登山を堪能していた。そして、しばらく進むと天狗岩に到着、それぞれの変わった形の奇岩に登り景色を堪能していた。昼食時は参加校の生徒の交流をし、有意義な時間を過ごしていた。また、下山途中、眼下に広がる湖南の町並、遠くには琵琶湖を眺めながら無事下山し、帰宅する。

□参加者　　伏見工業高校　５名
京都奏和高校　１名

□引　率　　専門委員長・部顧問　計　６名

４．【秋季大会】

□　行き先　　滋賀県近江八幡市「箕作（みつくりやま）山・太郎坊山（たろうぼうやま）」

□　集　合　　京都駅 8:45 西口改札　入った正面

□　コース　　11月27日（日）
JR京都（9:00発）新快速近江塩津行 → JR近江八幡（9:35着）（近江鉄道）近江八幡（9:43発）→（近江鉄道）市辺（9:54着）
（開会式）10:15出発･･･(1:15)･･･岩戸山･･･(0:50)　･･･箕作山(昼食)･･･(0:20)･･･
瓦屋山･･･(0:50)･･･太郎防山･･･(0:45)･･･
（近江鉄道）太郎坊宮前（15:42発）→
（近江鉄道）近江八幡（15:57着）　(16:06発)

→JR京都（16:42着）（解散）

状　況　　秋晴れの中、登山口である阿賀神社を予定通り出発した。登りはじめは万葉植物園のある船岡山をゆっくり散策しながら通過すると、今回の登山目標である箕作山の登りになると急登で参加した生徒は息を切らしながらゆっくりマイペースで登る。山頂で眼下を望むと北は近江八幡市の町並、南は八日市市の町並みを堪能し昼食をとる。太郎防山では、簡単なクライミング要素がある岩場を登ったり、また、下山途中にある太郎坊宮の境内では色付いた紅葉を堪能し無事下山する。

□参加者　　伏見工業高校　６名
　　京都奏和高校　２名

□引　率　部顧問　　計　５名

５．【冬季大会】

□　実施日　　2023（Ｒ５）年２月　５日（日）

□　行き先　　京都市右京区　「愛宕山」

□　集　合　　ＪＲ京都駅
　　嵯峨野線ホーム　入口　8:30

□　コース　　２月５日（日）
　　ＪＲ京都駅 8:42**発**　→　ＪＲ保津峡駅 9:03着　(開会式)
　　保津峡駅 9:30出発　‥　水尾10:00着 ‥
　　水尾別れ　･･･愛宕山 12:30着(昼食) 13:30発･･水尾別れ･･清滝16:00頃着
　　清滝・京都バス　→　ＪＲ京都駅 着（解散）

参加者　　伏見工業高校　　６名
　　京都奏和高校　　２名

引　率　　山岳部顧問　　計　５名

状　況　　快晴の中、予定通り登山開始する。そして、心地よい汗をかきながら途中休憩小屋に到着する。体温低下を防ぐため水分補給をするだけで山頂に向けて出発する。山頂付近では気温は0℃、早速、暖を取るための食事をし、他校との交流を和やかに行った。参加生徒達はうっすらと雪化粧した愛宕神社付近で雪の感触を感じたり、京都市内を一望する場所に移動をし、冬山の醍醐味を堪能していた。予定通り無事に下山し帰路に着いた。